

Y A! Y A! Y A!

ヤーヤーヤー

第23号

うらそえ Y A 文芸賞 作品大募集!

浦添市立図書館 刊

〒901-2114 浦添市安波茶2-2-1

TEL 098-876-4946

FAX 098-875-1772

E-mail tosyokan@city.urasoe.lg.jp

HP <http://library.city.urasoe.lg.jp/>

心の内を書いてみることで、あなたの未来が変わるかも！
誰にもわかってもらえないかもしれない想いを抱えるYA
世代だからこそ、伝えるべき何かを持っています。
一つの作品を作ることは、一つの世界を築くこと。この夏、
冒険（チャレンジ）してみませんか？

「浦添市・那覇市・宜野湾市・西原町」に
○ 住んでいる（在住） または
○ 学校に通っている（在学） または
○ 働いている（在勤＊アルバイト含む）
の
「中学生～大学生・専門学校生（おおむね
13歳～22歳まで）」

- ① 応募用紙（および誓約書）を入手する
・「浦添市立図書館」または「としょまる」
でチラシをもらう
・浦添市立図書館ホームページからPDF
をダウンロード

浦添市立図書館

検索

- ② 応募用紙を記入して、原稿に添付する。
③ 図書館に持参 または 図書館宛郵送
【送付先】

〒901-2114 浦添市安波茶2-2-1
浦添市立図書館 Y A 文芸賞応募係

まで

＊質問があれば図書館までお気軽にどうぞ＊

テーマは・・・



図書館
(読書)

浦添市



テーマ自由



・・・のいずれか

短編小説部門

400字詰原稿用紙
10枚～15枚
(4,000字～
6,000字) 以内

詩部門

400字詰原稿用紙
5枚以内(2,000字)
以内

※オリジナルの未発表作品に限ります

応募手順はコチラ

文学賞にチャレンジ！おすすめの本！

『詩への道しるべ』（ちくまプリマー新書）

柴田翔・著／【文学】902/7

この本の中で「詩は、おおざっぱに言って三つの要素で成り立っている」といわれています。すなわち

【イメージ】【音の響き】【考え（思想）】

その三つの要素が助け合い、響き合い、溶け合い詩の力を生み出すのです。

詩の世界を楽しむための入門書です。

『僕は小説が書けない』

中村航／中田永一・共著

【小説】913.6/7

・・・まだ、書きたいという気持ちは残ってる？・・・

＜あらすじ＞

生まれながらになぜか不幸を引き寄せてしまう光太郎。高校に入学して、文芸部に入ることになった光太郎には、中学時代に小説を書こうとして挫折した経験があった。個性的な部員たちに振り回されながら、やがて光太郎は自分の物語を探しはじめる……。

人気作家2人が「書くことはなにか」ということを素敵な青春小説にしました。あなたにとって書くこととは…？ この本を読みながら、一緒にさがしてみませんか？

このほかにもたくさん、小説や詩、文章の書き方の本が浦添市立図書館（YA コーナー）にはあります。

あなたに“ひらめき”を与えてくれる1冊を、ぜひつけてみてください。

「いい文章を書く」ためには「いい文章をたくさん読む」のが何より大事！ インプットあってこそそのアウトプットです。

上手に書こうとしなくてもかまいません。伝えたい何かは、あなたの中に眠っています。



6/21～7/15休館します

これにともない、6/7（日）

～6/20（土）は、

- ・図書 20点
- ・雑誌 6点
- ・CD 4点

の計30点まで
借りられます。

この期間に借りた本の

返却予定日は

7/17（金）になります。



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■……休館日

6月 YAコーナー
リニューアル
おたのしみに！

7月 ① 新閉架書庫への蔵書移転
② 開架資料の配置変え
③ コンピュータシステム
入替作業
を予定しています。
※詳しくは館内掲示・図書館ホームページもご覧下さい。